

今月の相談室だよりの紙面

2 ページ	4月からの病棟担当のお知らせ
3 ページ	だよりの情報広場 ～地域生活支援センター プラッツ～
4 ページ	異動のご挨拶/医事課からのご案内 自立支援医療制度・心身障害者医療費助成制度（マル障）のご案内



当院で開催されているご家族向けの催し

【つながろう 家族のための わわわ会】

オンライン(Zoom)と対面同時開催

統合失調症等の治療や支援、ご本人との付き合い方について一緒に学び合う場です。1クール5回シリーズですが、どの回からでも参加できます。

日時：5月27日(土) 10:00～12:00

※4月はお休みです

※毎月最終土曜日

テーマ：病気の理解 『統合失調症ってどんな病気?』

講師：当院医師

内容：各回、講義と質疑 定員：各回、対面6名まで

費用：無料 テキスト(5回分含)をご希望の方は
相談窓口(4番)で販売中(500円税込み)

今後の予定：6月24日(土) 10:00～12:00
お薬の理解「お薬の効果と副作用」

*予約受付は、前日の16時まで。

対象：当院を受診したことがある方のご家族

当院の医師や精神保健福祉士による有料相談に来られたご家族

※アルコール依存症を除く

参加方法：予約制(各回定員があります) 当院2号館1階4番相談受付窓口に来院、または電話で各担当までお申込みください。参加方法をご案内いたします。(☎0422-44-5331 代表)

【家族懇談会】対面開催

ご家族の日頃の悩みや気になっていることについてスタッフも一緒に考える場です。

ご家族自身の気持ちを話したり、他のご家族の体験談を聞き、その中でご家族自身の気持ちを整理したり、つながりを感じていただければと思っています。

日時：4月29日(土) 14:00～15:00

(13:45受付開始) ※毎月最終土曜日

定員：10名まで

【家族セルフヘルプグループ かけはし】対面開催

新型コロナウイルス感染症拡大状況により、中止となる場合があります。開催日前日に当院ホームページ「新着情報」をご確認いただくか、事前にお問い合わせください。

日時：4月8日(土) 14:00～15:00

※毎月第2土曜日

内容：家族による家族のための相談例会です。

定員：10名まで

【アルコール家族教育プログラム】

オンライン(Zoom)家族教育プログラム

アルコール依存症に関する医師と精神保健福祉士による講義をオンラインで月2回配信しています。

日時：4月1日(土)・15日(土) 10:00～11:10

※毎月第1・第3土曜日

内容：第1週 アルコール依存症とその治療について
(担当：医師)
第3週 アルコール依存症からの回復と社会資源
(担当：精神保健福祉士)

対面家族教育プログラム

日時：4月22日(土) 10:00～11:10

※毎月第4土曜日

内容「アルコール依存症と家族の対応」(担当：看護師)

対象：当院を受診したことがある方のご家族、当院の医師や精神保健福祉士による有料相談に来られたご家族

参加方法：予約制 参加ご希望の方は当院のホームページよりお申込みください。

(トップページよりご来院の皆様へ→ご家族向け→家族教育プログラムまたは家族ミーティングの「参加方法」より予約フォームへアクセスしてください。)

【アルコール家族ミーティング】

オンライン(Zoom)家族ミーティング

ご家族自身の気持ちを整理し、ご本人との関係を見直すことを目的としています。ご家族同士のつながりのなかで癒されることを実感していただいています。

日時：4月1日(土)・15日(土) 11:15～12:00

※毎月第1・第3土曜日

対面家族ミーティング

日時：4月22日(土) 11:15～12:00

※毎月第4土曜日



4月からの病棟担当のお知らせ



病棟	医師	作業療法士	精神保健福祉士
1-2	夏目享 小田桐康太 黒田正洋 [*]	野口弘之	佐々木恵 嶋津志歩美
1-3	菊池健 於保未玲 涌水良晃 [小菅麻子]	太田拓男	大塚直子 川口真知子
1-4	夏目享 坂井亮 兵頭綾子 [*]	井口直樹 木村友美	佐々木恵
1-5	木下文彦 渡辺由貴子 岩田裕行 [藤原安岐子]	野口弘之 郷田明倫	近藤未夢 大塚直子
1-6	植村智子 坂井亮 兵頭綾子 [吾郷りみ]	本山彰	神田知正 嶋津志歩美
1-7	本多恒治 田中則行 荻野宏行 [小野田太郎] [*]	本山彰 井口直樹	中村江美子
1-8	本多恒治 田中則行 藤代真希子 涌水良晃 荻野宏行	木村友美 愛宕絵美	神田知正 中村江美子
2-3	植村智子 黒田正洋 岩田裕行 [鎌田雅之]	太田拓男	前沢高志
2-4	於保未玲 小田桐康太 渡辺由貴子 [鎌田雅之]	工藤由紀江	松本理恵
2-5	稲村稔 夏目享 坂井亮 永本晃子 [*]	瀧島優輝	宮本拓実
2-6	涌水良晃 兵頭綾子 前川恵 [*] [*]	愛宕絵美	前田美沙
3-2	浅野圭介 高橋絵理子 永井常高 浅井昌樹 (内科)	瀧島優輝 郷田明倫	村越満

* 4月からの新入職者 [] 非常勤医

今年度もよろしくお願いたします。





今年度は、当院に地域移行に関わってくださっている地域の事業所をご紹介します。
今月は国分寺市にある「地域生活支援センター プラッツ」の毛塚様にご寄稿いただきました。

①施設の概要

「地域生活支援センター プラッツ」は、JRと西武線「国分寺駅」南口から徒歩5分の所にある地域活動支援センターと相談支援事業所です。

「プラッツ」とはドイツ語で「広場」を意味する言葉です。プラッツは、精神障害のある方々が地域で安心して暮らしていくために、「相談支援・生活支援・メンバー活動支援・交流室の提供・普及啓発・関係団体との共同連携」などを行っています。



「プラッツ」外観

②対象者や対象地域、利用方法

来所されての交流室の利用やプログラムの参加については国分寺市民の方が対象となりますが、電話相談による利用に関しては国分寺市民以外の方でも可能です。困りごと(課題)の整理や地元の支援機関のご案内など、直接の支援が難しい時どこかに繋ぐ支援をさせていただきます。

③当施設の地域移行支援事業の取り組みにおける特徴

相談支援による地域移行支援事業以外に、事業所としてライフサポーター(LP)と呼んでいるピアサポーターとともに、「病院訪問(出前講座・プログラム参加・季節行事ゲスト参加等)」などのピア活動も行っています。ピア活動を通し、入院されている方は元より病院スタッフの方へも、退院のための意欲喚起のご協力をしています。

現在は新型コロナウイルス感染症の影響で病院の中に入れない為、ICTを活用して、オンライン上で活動を行っています。



④地域移行支援のやりがい

「地域から病院へ迎えに行く」という基本姿勢のもと、ピアサポーターが“先ゆく仲間”として、必要な生活情報を入院中の方に届け、「あなたの退院を待っています」というメッセージを送り続けています。退院に戸惑いや不安を感じている入院中の方々の心に、希望を灯し、安心安全を提供することで、退院を躊躇している方が少しでも「退院しても良いかも」と地域生活に興味を持ってくれる瞬間を見ることができた時には、「諦めずに会いに来て良かった」と思います。その後、退院されたと聞くと、うれしさはさらに倍増します。

⑤相談室だよりの読者にひと言

精神障害のある人たちが過ごしやすい地域は、きっと誰もが居心地の良い生活環境だと思います。その居心地の良いコミュニティの創造に向け、プラッツとして皆さんの一助になれば幸いです。

最後までお読みいただき、ありがとうございました。

今年度の「だよりんの情報広場」の連載は今月号で終了となります。
ご寄稿いただきました地域移行支援事業の皆様にご感謝申し上げます。



異動のご挨拶

相談室 ⇄ 地域連携室

この度、相談室から地域連携室に異動することになりました。2年間、相談室だよりを担当し、紙面を通じて読者の皆さまと関わりを持たせてくれたことを嬉しく思っています。ありがとうございました。今後とも相談室だよりをよろしくお願いいたします。

馬場宗道

地域連携室では、外来患者さんや地域の関係機関からの相談をお受けする機会が多くあり、至らない点多々ありましたが貴重な経験となりました。この経験を相談室の業務に活かして少しでもお役にたてたら幸いです。

村越満

相談室 ⇄ アルコールケア室

春は出会いと別れの季節です。入職してからこれまでお世話になった相談室を離れる寂しさと、アルコールケアへ異動するワクワクとドキドキを胸に、一から頑張っていきたいと思えます。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします

細谷友子

アルコールケアでは依存症と向き合いながら生活する事の大変さや、地域で自分らしく暮らす方法を一緒に考えさせて頂きました。2-5病棟でも、周囲の皆さまに助けて頂きながら努めて参りますので、よろしくお願いいたします。

宮本拓実

医事課からのご案内 マイナンバーカードの健康保険証利用開始について

当院では、マイナンバーカードによる保険証資格確認をご利用いただけます。健康保険証利用申請済のマイナンバーカードをお持ちの方は、窓口にて保険証をご提示いただかなくても、当院窓口に設置してある機械をご利用することで、保険証の資格確認が行えるようになります。なお、各種公費負担医療制度をご利用の方は、各種証書の提示が、引き続き必要となります。これまで通り、窓口にご提示ください。また、従来の健康保険証のご利用もいただけますので、窓口にご提示下さい。

医事課

自立支援医療をご存知ですか？

「自立支援医療」とは、統合失調症、そううつ病、うつ病、アルコール依存症等について、通院医療の際にかかる医療費の一部を公費で負担する制度です。利用すると、自己負担額は保険診療の1割となります（注：登録した医療機関や薬局、訪問看護ステーションに限ります。なお、当院は院外処方です）。また、対象者の「世帯」の所得等に依りて1ヶ月の自己負担の限度額が設定されており、さらに、都内在住の方は、「世帯」が非課税の場合、申請により自己負担額がゼロになります。更新は1年ごとで、2年に一度診断書の提出が必要になります。当院での診断書料金は5,500円(税込み)です。お住まいの自治体によって、独自に診断書料金の助成が受けられる場合があります。

心身障害者医療費助成制度(マル障)をご存知ですか？

精神障害者保健福祉手帳1級をお持ちの方(※)は、申請により「マル障」が利用できます。「マル障」を利用すると、医療機関での(精神科以外でも)外来・入院にかかる保険診療の自己負担が1割となり、住民税非課税の方は自己負担が免除となります(ただし、入院中の食事療養費は対象外)。

※所得が基準額を超える方、生活保護受給中の方、65歳までに手帳の申請をしなかった方は対象外です。



編集後記：新年度になりました。相談室も異動があり少し雰囲気かわります。時の流れを感じます。(お)

次号の発行予定日は、5月8日です。

ホームページでも相談室だよりの最新号やバックナンバーをご覧くださいませ

井之頭病院ホームページより「精神保健福祉相談」→ 相談室だよりの「ダウンロード」をクリック

